


氏名	長尾 賢 (ながお さとる)	所属・ 職位	公益財団法人未来工学研究所特別研究員 ハドソン研究所客員研究員	
学位	博士(政治学) (学習院大学)	専門	インドの軍事戦略	
略歴	<p>2003年4月:陸上自衛隊幹部候補生学校(～2015年1月)</p> <p>2008年7月:外務省国際情報と活間組織第二情報官室米国安全保障担当専門分析員(～2009年12月)</p> <p>2009年4月:学習院大学東洋文化研究所(RD、PD 共同研究員、客員研究員、～現在)</p> <p>2010年9月:人間文化研究機構事業「現代インド地域研究」研究協力者(～現在)</p> <p>2012年4月:海洋政策研究財団研究員(～2014年3月)</p> <p>2013年4月:日本戦略研究フォーラム研究員(～現在)</p> <p>2013年4月:日本安全保障戦略研究所研究員(～現在)</p> <p>2013年4月:学習院大学講師(安全保障論、～2017年3月)</p> <p>2014年7月:東京財団(アソシエイト、研究員、～2017年3月)</p> <p>2015年2月:(米国)戦略問題研究所(CSIS)客員研究員、～2015年3月)</p> <p>2015年4月:駒沢大学講師(東アジア政治論、南アジア政治論、～2017年3月)</p> <p>2016年9月:青山学院大学講師(国際機構論、～2017年3月)</p> <p>2016年10月:インディアン・ミリタリー・レビュー上級研究員(～現在)</p> <p>2016年10月:スリランカ国家安全保障研究所(INSSSL)上級研究員(～現在)</p> <p>2016年10月:安全保障外交政策研究会アソシエイツ(～現在)</p> <p>2017年4月:未来工学研究所特別研究員(～現在)</p> <p>2017年12月:(米国)ハドソン研究所客員研究員(～現在)</p>			
調査 担当	インドの安全保障、軍事戦略			
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「技術革新がもたらす安全保障環境の変容と我が国の対応」(未来工学研究所)(平成 29～令和 2 年度外務省委託研究)</li> <li>● 「インドの安全保障戦略-対中国の取組みを中心に-」(個人対象)(平成 29 年度防衛省委託研究)</li> <li>● 「東南アジア及びインド洋諸国における中国の港湾インフラ支援」(平和安全保障研究所)(平成 29 年度防衛省委託研究)</li> <li>● 『「アジア太平洋諸国の対中国・北朝鮮・ロシア戦略」に関する調査研究』(日本戦略研究フォーラム)(平成 29 年度防衛省委託研究)</li> <li>● 「諸外国が現在保有するミサイル一覧」(平和安全保障研究所)(平成 28 年度防衛省委託研究)</li> <li>● 「各国及び国際社会の海洋政策の動向報告書」(海洋政策研究財団)(平成 26 年度)</li> <li>● 「世界平和研究所「海洋の安全保障に関する研究会報告書」(世界平和研究所)(平成 25 年度外務省委託研究)</li> <li>● 「ASEAN 各国等の海洋問題への取組み」(平和安全保障研究所)(平成 25 年度外務省委託研究)</li> <li>● 「日印海洋安全保障対話:アジアにおけるパワーゲーム 報告書」(海洋政策研究財団(平成 25 年度)</li> </ul>			
活動	上記報告書の他、書籍を日本語・英語で発刊。例:『検証 インドの軍事戦略—緊張する周辺国とのパワーバランス—』(ミネルヴァ書房、2015 年)			
知見・ 能力他	インドの軍事戦略で博士号。米ハドソン研究所では日米印 3 カ国の軍事協力について研究。日英越語の 165 本の論文(内 60 本が英語)に加え、研究発表やメディアのコメントも含め約 300 あり、世界を舞台に発信力を通じた日本のプレゼンス発揮に実績がある。			